

# 満量処方

## 葛根湯

第2類医薬品

大容量 30包

押して開ける▶

### △使用上の注意

#### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)  
次の人は服用しないこと 生後3ヵ月未満の乳児

#### 🗨️ 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - (1) 医師の治療を受けている人
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
  - (3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人)
  - (4) 胃腸の弱い人
  - (5) 発汗傾向の著しい人
  - (6) 高齢者
  - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
  - (8) 次の症状のある人：むくみ、排尿困難
  - (9) 次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 葛根湯

### 満量処方

日本薬局方 葛根湯エキス  
生薬量最大の25g処方の生薬から  
抽出して得られた乾燥エキスを  
全量配合した顆粒剤

#### 【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。

【お客様相談室】 ☎ 06-6423-0565

(祝日を除く月~金曜日10:00~17:00)

【製造販売元】  株式会社 阪本漢法製薬  
兵庫県尼崎市名神町1-5-12

第2類医薬品

大容量 30包

### 満量処方

## 葛根湯

生薬量25gの満量処方

かっこんとう

ひきはじめの風邪に

すぐ溶ける

顆粒タイプ

体力中等度以上のものの次の諸症  
感冒の初期(汗をかいていないもの)、  
鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、  
手や肩の痛みに

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

紙箱  袋: PE、金属

S1

この箱は本剤とともに保管し、服用の際にはよくお読みください。

漢方製剤

第2類医薬品

【販売名】 葛根湯エキス顆粒SK

【効能・効果】  
体力中等度以上のものの次の諸症:感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法・用量】 1日3回食前又は食間に服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人 (15歳以上)	1包	3回
7歳以上 15歳未満	2/3包	
4歳以上 7歳未満	1/2包	
2歳以上 4歳未満	1/3包	
2歳未満	1/4包	

※食間とは食後2~3時間を指します。  
※水かお湯で服用してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

【成分・分量】

成人1日量3包(1包3.0g)中 日局 葛根湯エキス 4.34g

成分	分量	成分	分量
日局 カッコソ	8.0g	日局 シャクヤク	3.0g
日局 マオウ	4.0g	日局 カンゾウ	2.0g
日局 タイソウ	4.0g	日局 ショウキョウ	1.0g
日局 ケイヒ	3.0g	より製した乾燥エキス	

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム

※本剤は天然物(生薬)のエキスを用いていますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

製造番号

使用期限

